

\*口頭講演発表時間は質疑を含めて15分間。ポスター討論は休憩時間に随時。

日時	座長	講演番号	氏名	タイトル	
				開会式	
3日午前 I	山下	01	光成智美	中部沖縄トラフ伊平屋海嶺北部熱水活動域周辺で採取されたピストンコア試料間隙水中の酢酸および蟻酸の分布	○光成・山中・石橋・鈴木・木下・声
		02	奈良岡浩	長野県中房温泉に発達したバクテリアマットのバイオマーカー	○奈良岡・井手ノ瀬・花田
		03	北島富美雄 I	好熱好酸性古細菌が生産するテトラエーテル脂質による陸上熱水系の古水温	○北島・中野・池原・清川・内田
		04	三村耕一	衝突によるマーズン隕石中カルボン酸組成の変化	○三村・林
		05	大場康弘	低分子有機化合物の紫外線分解による炭素・水素同位体分別	○大場・奈良岡
休憩	10:45~11:00				
3日午前 II	北島	06	早稲田周	炭素同位体組成からみた異なる起源・熟成度をもつガスの混合	○早稲田・岩野
		07	吉岡秀佳	水溶性天然ガス田のかん水沈殿物の定温培養に伴うメタン生成について	○吉岡・持丸・坂田・鎌形
		08	金子信行	非海成層中の微生物起源天然ガスの地球化学—諏訪湖ガス田と山形ガス田—	○金子・猪狩・前川・持丸・鎌形
		09	加藤進	長野市周辺のガスの地球化学	○加藤・早稲田・岩野
		010	鈴木祐一郎 I	CO2炭層地中貯留における地化学モニタリングについて	○鈴木・猪狩・前川・小牧・藤田
		011	荻原成騎	日本近海のメタン湧出点における海底堆積物のバイオマーカー組成	○荻原・Chen, 松本, 声
昼食休憩・ポスターセッション 12:30~13:45					
3日午後 I	カ石	012	山本修一	堆積物中有機物分析におけるPy-TMAH-GCMS法の評価	○山本・石渡
		013	石渡良志	バイカル湖堆積物コアのリグニンフェノール組成:特徴と解釈	○石渡・山本・篠山
		014	奥田知明	中国北京市における大気粉塵中多環芳香族炭化水素類(PAHs)の測定とその	○奥田・直井・田中ら
		015	門雅莉	仁科三湖におけるPAH汚染—青木湖と中綱湖—	○門・福島・服部
		016	渡邊圭司	霞ヶ浦におけるDOM中の有機態窒素化合物の地域特性	○渡邊・小松・北村・根岸
休憩	15:00~15:15				
3日午後 II	沢田	017	山下洋平	海洋内部における海洋性腐植体物質の生成	○山下・田上
		018	重光雅仁	西部北太平洋における氷期—間氷期スケールでの有機窒素同位体比変動	○重光・渡辺・成田・原田
		019	カ石嘉人	GC/C/IRMSを用いたクロロフィルの窒素同位体比分析	○カ石・柏山・小川・北里・野本・大河内
		020	柏山祐一郎	ポルフィリンの窒素・炭素同位体比分析	○柏山・小川・カ石・多田・北里・大河内
		021	佐藤充	クロロフィルの続成変化の化学的説明(4)—アルキル側鎖ポルフィリンからのベンゾボルフィン生成—	○佐藤・野本・木越
休憩	16:30~16:40				
総会	16:40~17:40				
4日午前 I	大庭	022	中村 英人	白亜紀薄片化石の抵抗性高分子からみた化学分類および続成過程の研究	○中村・沢田
		023	小刀禰宅朗	北海道夕張地域、中新統川端層のタービダイト泥岩のケロジェン・マセラル組成	○小刀禰・沢田・岡野
		024	齋藤裕之	IODP Exp. 308メキシコ湾海底堆積物中のホバノテロール	○齋藤・高野・鈴木・布浦
		025	野末泰宏	長野県・高野層堆積物に含まれる脂質成分	○野末・福島・田原
		026	岡野和貴	中期白亜紀海洋無酸素事変層準におけるバイオマーカー分析からの酸化還元	○岡野・沢田・高嶋・西
休憩	10:15~10:45				
4日午前 II	早稲田	027	下総麻衣子	堆積性有機物の分類法の比較検討	○下総・氏家
		028	伊藤明日香	炭化石片を利用した火砕流堆積物の古地温の推定	○伊藤・氏家
		029	上田広和	静岡県相良原油とポテンシャル根源岩のバイオマーカーによる対比および熟成	○上田・三瓶・日浦
		030	萬福真美	中央ヒマラヤにおける氷期—間氷期サイクルと対応した過去60万年間のC3/C4	○萬福・山中・内田・酒井
		031	成田廣枝	スギ埋木におけるテルペンの化学的変化について	○成田・谷田貝
		032	加藤三奈	オホーツク海柱状堆積物における陸上起源成分の分布	○加藤・堀内・小田・福島

ポスター	氏名	タイトル	
P1	山中寿朗	底生二枚貝類軟組織の同位体組成と脂肪酸組成から見たバクテリアバイオマスの餌資源としての重要性	○山中・小田・溝田・松政・堤
P2	池原実	バイオマーカーおよび安定同位体比分析からみた第四紀後期の黒潮流路・勢力	○池原
P3	高橋一晴	北海道北部幌延地域に分布する珪質岩の地球化学的特徴による侵食量の推定	○高橋・新里・安江・天羽・鈴木
P4	塚崎あゆみ	海洋表層懸濁有機物に関する研究—アミノ酸含有複合糖質について—	○塚崎・西田・田上
P5	山本真也	白亜紀/古第三紀境界以降の長鎖n-アルカン変動-天体衝突後の植生回復への示唆	○山本・長谷川・多田・後藤・山本・佐久間・松井
P6	S. M. Tareq	Lignin Molecular Stratigraphic Record of Paleovegetation from Lake Erhai Deposits in Southwest China	○Tareq・Tanoue
P7	北島富美雄 II	隕石中の炭素質物質のラマンスペクトルを用いた隕石母天体における熱履歴の	○北島・中村
P8	三瓶良和	東北—関東太平洋側に分布する上部白亜系那珂湊層群・双葉層群海成黒色泥岩の有機地球化学的特徴	○三瓶・稲場
P9	沢田健	新第三系東海層群から産した球果・果実化石の抵抗性高分子の化学分類学的	○沢田・荒井
P10	安藤仁人	イオンラップ型質量分析計によるホバン・ステラン類のGC-MS/MS分析	○安藤・奈良岡・奥井
P11	金子雅紀	Cascadia Margin Gashydrate地域における堆積物中の脂質の予備分析	○金子・奈良岡ら
P12	宮口晃	青海湖湖底堆積物の柱状試料による過去の環境変動の復元	○宮口
P13	山内敬明	北九州曾根干潟表層の難溶性高分子有機物と地域の環境との関係	大塚・○山内
P14	相澤武宏	堆積岩に含まれるマツ花粉粒子単体の赤外吸収スペクトルの変化—基礎試験「由利沖中部」の例—	○相澤・氏家
P15	高野淑識	南部マリアナ拡大軸の海底熱水系で採取されたデッドチムニーに含まれる有機	○高野・丸茂・小林・内海
P16	鈴木祐一郎 II	バイオマーカーによる陸上高等植物起源原油の認定とその問題点	○鈴木
P17	大庭雅寛	南海トラフ深部堆積物中の古細菌由来の脂質バイオマーカー	○大庭・坂田
P18	田原敬治	長野市高野層TKN-2004コアに記録された更新世後期の古環境変動	○田原・河合・角田・伊藤・公文・長橋・叶内
P19	土田邦博	ダイヤモンド化合物を用いた中東地域における原油評価	○土田